

2024年度（総合型選抜）AO選抜入学試験

食マネジメント学部

「プレゼンテーション方式（課題論文型、基礎数学型）」

入学試験要項

■不測の事態により、入学試験要項どおりに試験を実施することが困難であると本学が判断した場合には、内容の変更を行うことがあります。内容の変更を行う場合は、立命館大学入試情報サイトでお知らせします。

立命館大学入試情報サイト <https://ritsnet.ritsumeijp>

■本学からはオンライン出願システムまたは電子メールで志願者に入学試験実施に関わる事項を連絡します。定期的にオンライン出願システムまたは電子メールを確認するようにしてください。

2024 年度（総合型選抜）A0 選抜入学試験
食マネジメント学部「プレゼンテーション方式（課題論文型、基礎数学型）」
入学試験要項

目 次

I. 本入学試験の概要について	
1. アドミッション・ポリシー	1
2. 本入学試験の目的	1
3. 募集人数	1
II. 出願資格・要件について	
4. 出願資格・要件	1
III. 出願手続について	
5. 出願手続の流れ	2
6. オンライン出願システムでの出願登録	3
7. 出願書類の提出	3
8. 出願書類の詳細	3
9. 出願書類の郵送での提出方法	5
10. 入学検定料	6
11. 受験票の発行	6
12. 出願にあたっての注意事項	7
IV. 選考内容・合格発表について	
13. 選考方法	7
14. 試験日・会場・合格発表	8
15. 受験にあたっての注意事項	8
V. 合格後の手続等について	
16. 入学手続	10
VI. その他	
17. 学費・諸会費、各種奨学金等	10
18. 入学前教育	10

<問い合わせ先>

立命館大学入学センター

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 TEL : 075-465-8351 （土日祝日を除く 9:00～17:30）

*2023 年 8 月 11 日（金・祝）から 8 月 20 日（日）、2023 年 12 月 28 日（木）から 2024 年 1 月 8 日（月・祝）までは一斉休業のため、業務を行いません。

2024 年度（総合型選抜）AO 選抜入学試験
食マネジメント学部
「プレゼンテーション方式（課題論文型、基礎数学型）」入学試験要項

I. 本入学試験の概要について

1. アドミッション・ポリシー

食マネジメント学部の人材育成目的に共感し、食についての幅広い興味や関心を抱き、社会と関わる食についての諸分野を統合的に学び、現代社会において実践的な行動力を発揮できる者を募集します。具体的には次の通りになります。

- (1) 食に関わる分野について強い興味や関心を抱き、食科学を主体的に学ぶ知的な好奇心を有する者
- (2) 経済・経営への興味をもち、食マネジメント学部に関わるマネジメント、カルチャー、テクノロジーの諸科目を理解するために必要となる基礎的な知識および技能を有する者
- (3) 5教科（国語、外国語、数学、理科、社会）、さらにそれ以外の教科も含めて、社会や文化に関連する内容や自然現象に関連する内容に関心を持ち、幅広く基礎的な学習をしてきた者
- (4) 文化多様性への理解を示し、修得した統合的な知性を、国内外において積極的に発信し実践する意欲と、そのための思考力・判断力・表現力・コミュニケーション能力を持つ者

2. 本入学試験の目的

本入学試験は、食マネジメント学部の学びへの理解度、食科学を学ぶ意欲と問題意識が極めて高く、かつ理解力・思考力・自己表現力・問題解決力・行動力に優れ、食マネジメント学部での学びと実践を積極的に中心となって牽引する役割を担う者を受け入れることを目的としています。

3. 募集人数（2つの入試型合わせて）

学部	学科	入試型	募集人数
食マネジメント学部	食マネジメント学科	課題論文型	合計 20 名
		基礎数学型	

* 出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。本入学試験で合格者が募集人数に満たない場合は、満たなかった定員分を他の入学試験で募集します。

* 本入学試験は専願（受験の際、立命館大学のみを志願すること）ではありません。ただし、本入学試験に出願した場合、本学他学部の（総合型選抜）AO 選抜入学試験を併願することはできません。また本学部のプレゼンテーション方式両入試型を併願することもできません。なお、本入学試験に不合格となった場合は、（総合型選抜）AO 選抜入学試験を含め、本学の他の入学試験に出願することが可能です。

II. 出願資格・要件について

4. 出願資格・要件

課題論文型は、次の(1)、(2)の両方に該当する者。基礎数学型は、次の(1)~(3)のすべてに該当する者。

- (1) 立命館大学食マネジメント学部への入学を熱望し、強い学修動機を持って、課題発見・課題解決能力を身につける意思がある者。
- (2) 以下の①~③のいずれかに該当する者。なお、以下の①~③について卒業・修了・合格の「見込み」で出願し、入学試験に合格した者が、2024年3月31日までに卒業・修了・合格しなかった場合は入学を許可しません。
 - ① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者
 - ② 特別支援学校の高等部、および高等専門学校の3年次を修了した者、または2024年3月までに修了見込みの者
 - ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者

- ア 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者、または 2024 年 3 月 31 日までに修了見込みの者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 外国において、指定された 11 年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者、または 2024 年 3 月 31 日までに修了見込みの者（例：ウクライナ、ウズベキスタン、スーダン、ベラルーシ、ペルー、ミャンマー、ロシア）
 - ウ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または 2024 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
 - エ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または 2024 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
 - オ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルを保有する者または 2024 年 3 月 31 日までに取得見込みの者
 - カ 国際的な評価団体（WASC、NEASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の 12 年の課程を修了した者または 2024 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
 - キ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧規程による大学入学資格検定を含む）に合格した者または 2024 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、2024 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの
 - ク 学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ケ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの
- * 上記③について、飛び級等により、12 年間より短い期間で修了した場合であっても、最終的に修了した課程が正規の学校教育の 12 年目以上の課程であれば、この要件を満たすものとします。
 - * 上記③ーアについて、12 年未満の課程の場合は、文部科学大臣が指定した「我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程（準備教育課程）」を修了（2024 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む）する必要があります。なお、12 年未満の課程を修了した者で、準備教育課程を修了していない場合でも、文部科学大臣が指定した国および学校種によっては、この要件を満たす場合があります。
 - * 上記③ーケに関連し、本学が出願資格を認定した学校は、朝鮮高級学校です。
また、本学では、本人からの申請に基づき個人の学習歴等を勘案し、上記③ーケに該当すると判断した場合は、出願資格を認めます。申請に必要な書類・申請期間等の詳細は、入学センターまで問い合わせてください。
- (3) 2023 年度立命館大学 UNITE Program (学部指定単元 AI 学習プログラム) にて、食マネジメント学部の修得認定試験に合格し、学習を修了した者。

Ⅲ. 出願手続について

5. 出願手続の流れ

(1) 出願期間について

以下の出願期間中に必要な手続をすべて完了してください。

出願期間：2023 年 9 月 1 日（金）10：00～ 9 月 7 日（木）23：00（JST）

(2) 出願の全体的な流れ

本入学試験における出願手続の流れは以下の通りです。詳細は各項目を確認してください。

出願はオンライン出願システム「TAO（The Admissions Office）」から行います。

必要な手続	
①	オンライン出願システムのアカウントを作成する
②	オンライン出願システム上で出願情報を登録し、出願書類を提出する
③	オンライン出願システム上で入学検定料を支払う
④	郵送が必要な出願書類を提出する

6. オンライン出願システムでの出願登録

(1) オンライン出願システムでのアカウント作成

オンライン出願システムにアクセスし、アカウントを作成してください。アカウント作成は、出願期間開始前でも行うことができます。

オンライン出願システム URL : <https://admissions-office.net/portal>

なお、アカウントを作成することにより、志願者はオンライン出願システムのプロバイダーである株式会社 TAO によって定められた「利用規約」と「個人情報の取り扱いについて」に同意するものとします。

(2) 本入学試験への出願登録

出願期間内にオンライン出願システムより出願登録を行ってください。

オンライン出願システムにログイン後、出願できる大学の一覧から「立命館大学」を選択してください。その後、志望する学部・学科等を選択後、出願する入学試験名を選択し、出願登録を進めてください。出願登録の詳細は本学入試情報サイトに掲載している「オンライン出願マニュアル」を参照してください。

7. 出願書類の提出

出願書類には、オンライン出願システムで提出するものと、郵送で提出するものがあります。必要な書類と提出方法は以下の通りです。出願書類以外（例：本学が提出を求めている「資格試験の合格証明書」「関係者の推薦書」等）は受理しません。

提出書類	提出方法
(1) 調査書等	郵送
(2) エントリーシート	オンライン
(3) 課題論文	オンライン
(4) 写真	オンライン

8. 出願書類の詳細

(1) 調査書等

必ず原本を郵送で提出してください。

該当する資格に応じて、以下の表に記載している「 」内の必要書類を提出してください。書類には、学校印または学校代表者のサインが必要です。

なお、提出する書類は日本語または英語で作成されたものに限り、提出書類が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを在籍（出身）高等学校、大使館等の公的機関、または民間の翻訳会社等（日本語学校は除く）で証明を受けて、原本と共に提出してください。民間の翻訳会社等に依頼する場合は、翻訳文には翻訳機関を明記し、翻訳者の署名または捺印を受けてください。

該当する資格	必要書類
高等学校卒業（見込み）者 特別支援学校の高等部修了（見込み）者 高等専門学校3年次修了（見込み）者 在外教育施設修了（見込み）者 専修学校高等課程修了（見込み）者	「調査書」*1、2 ・文部科学省所定の様式により作成・厳封されたもの。 ・卒業・修了見込みの者は出願期間最終日よりさかのぼって3ヶ月以内に作成されたもので、第3学年1学期終了時までの学習成績の状況が記載されたもの。 2学期制の学校で、第3学年前期までの学習成績の状況が記載されたものの提出が不可能な場合は、第2学年修了時までのものでも可とします。 ・卒業・修了者は、卒業・修了後に発行されたもの。 ・卒業・修了者で、保存年限が経過し調査書が発行されない場合は、「卒業証明書」、「単位修得証明書」と「調査書が発行されない理由書」を提出してください。

該当する資格	必要書類
高等学校卒業程度認定試験 合格（見込み）者	以下の①～③のいずれかを提出してください。 ① 合格者 「合格成績証明書」 ② 合格見込み者「合格見込成績証明書」 ③ 本年度受験者「受験票コピー」「科目合格証明書（一部科目合格者のみ）」 ＊免除科目がある場合は、併せて「調査書」（発行されない場合は「単位取得証明書」）や「各種検定試験等の合格証明書」を提出してください。
大学入学資格検定合格者	「検定合格成績証明書」を提出してください。
外国における 12 年の課程 修了（見込み）者 国際的な評価団体（WASC、 NEASC、CIS、ACSI）の認定を受 けた教育施設の 12 年課程修了（見 込み）者	以下の①②の両方を英文（または和文）で提出してください。 ① 大学入学資格を証明する書類 ア・イのいずれかを提出してください。 ア 高等学校または後期中等教育課程の「卒業（修了）証明書」または「卒業（修了）見込証明書」＊ ³ イ 「成績評価証明書」 教育制度上、12 年の学校教育課程を修了しても、修了証書や修了証明書に該当するものがなく、国家試験等の統一試験合格が大学入学資格と中等教育の卒業要件を兼ねる試験制度のある地域の出身者は、その試験の成績評価証明書を提出してください。ただし、国家試験等の統一試験を受験しなかった、または合格しなかった場合は、学校等が発行するその国の学校教育における 12 年の課程を修了した内容を示す証明書（英文）を提出してください。これにより、本学が出願資格の有無を判断します。 ② 成績証明書 高等学校または後期中等教育課程の全学年の「成績証明書」（グレードスケールが明記されたもの）＊ ^{1, 4}
外国の大学入学資格（国際バカロ レア、アビトゥア、バカロレア、 GCEA レベル）取得（見込み）者	以下の①②の両方を英文（または和文）で提出してください。また、該当する資格によって追加で必要となる手続をしてください。 ① 高等学校または後期中等教育課程の「卒業（修了）証明書」または「卒業（修了）見込証明書」＊ ³ ② 高等学校または後期中等教育課程の全学年の「成績証明書」（グレードスケールが明記されたもの）＊ ^{1, 4} <国際バカロレア資格取得者> ①②に加えて、以下のいずれかの手続を行ってください。 ・国際バカロレア事務局が授与する「国際バカロレア資格証書のコピー」および「Certificate of results」を提出してください。 ・本学が WEB 上で「Transcript of grades」をダウンロードできるよう、出願期間最終日までに国際バカロレア事務局へ申請してください。 <国際バカロレア資格取得見込み者> ①②に加えて、在籍学校の学校長、進路指導担当者等が作成した「国際バカロレア資格取得見込証明書（様式任意・英文）」および「IB 最終成績予測スコア証明書（様式任意・英文）」を提出してください。また、本学が WEB 上で「Transcript of grades」をダウンロードできるよう、入学手続書類提出期限までに国際バカロレア事務局へ申請してください。 <アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルの資格取得者> ①②に加えて、各資格の「資格証書のコピー」を提出してください。 <アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルの資格取得見込み者> ①②に加えて、各資格の「取得見込証明書」を提出してください。
外国において 12 年未満の課程を修 了した者で、文部科学大臣が指定 した準備教育課程を修了もしくは 見込みのもの	以下の①～④を英文（または和文）で提出してください。 ① 高等学校または後期中等教育課程の「卒業（修了）証明書」または「卒業（修了）見込証明書」＊ ³ ② 高校または後期中等教育課程の全学年の「成績証明書」（グレードスケールが明記されたもの）＊ ^{1, 4} ③ 大学入学のための準備教育課程の「修了証明書」または「修了見込証明書」 ④ 大学入学のための準備教育課程の「成績証明書」（グレードスケールが明記されたもの）

該当する資格	必要書類
上記以外の者	「該当する資格の各事項を証明するもの」を提出してください。

- ※1 転校等で複数の高等学校または後期中等教育課程の学校（国内・国外の場合も含む）に在籍した者は、在籍したすべての学校の調査書または成績証明書の原本を提出してください。原本を提出できない場合は、最終の学校長が原本と相違ないことを証明した写しを提出してください。ただし、最終の学校がそれまでの成績を認定し、すべての成績が記載されている場合は、その調査書または成績証明書のみを提出してください。
- ※2 高等学校在籍期間中に留学した場合は、留学期間中の外国の学校の成績証明書等（英文）またはその写し（高等学校長が原本と相違ないことを証明したもの）を調査書と併せて提出してください。
- ※3 修了証明書または修了見込証明書に代えて卒業証書（Diploma）等の写しを提出する場合は、原本から正しく複製されたもの（Certified true copy）であることの証明を在籍（出身）学校から受けて提出してください。
- ※4 「飛び級」や「繰り上げ卒業」により、通常の課程を12年未満で修了した場合は、成績証明書に飛び級をした学年・理由等の記載が必要です。記載されていない場合は、飛び級をした学年・理由等を証明する出身学校作成の書類を提出してください。

提出書類	留意点
(2) エントリーシート	<p>オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。</p> <p>① A欄…食マネジメント学部を志望した動機をこれまでの経験を踏まえて入力してください（1,200字以内）。</p> <p>② B欄…食マネジメント学部で学んだことをどのように社会で生かして活躍したいか、いま考えていることを具体的に入力してください（1,600字以内）。</p>
(3) 課題論文	<p>出願する入試型に応じてオンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。</p> <p>① 課題論文型 「『食 90億人が食べていくために（サイエンス・パレット）』（John Krebs（著）、丸善出版、ISBN-13：978-4621089415）」（以下、本書）を読んで、以下の2項目についてまとめてください。 ア 本書の内容を紹介する文章を入力してください（600字以内）。 イ 本書から興味を持った2つの章を選び、各章を要約した上で、自分の考えを述べてください（各章700字以内）。</p> <p>② 基礎数車型 「『食 90億人が食べていくために（サイエンス・パレット）』（John Krebs（著）、丸善出版、ISBN-13：978-4621089415）」（以下、本書）を読んで、本書から興味を持った1つの章を選び、要約した上で、自分の考えを述べてください（600字以内）。</p> <p>③ 作成上の注意点 ア 指定された図書以外に参考文献を使用しても構いません。その際に使用した参考文献は、オンライン出願システムの参考文献欄に入力してください。 イ 統計表・グラフ・図表等を参考資料として提出する場合は、PDFをオンライン出願システムで提出してください（書式自由、Microsoft® Word等のソフトウェアでの作成も可）。論文を構成する統計表・グラフ・図表等の範囲を逸脱したもの（例：自分自身の活動内容の記録レポートなど）は受理しません。</p>
(4) 写真	<p>3ヶ月以内に撮影した、肩より上、無帽、無背景のカラー写真をオンラインで提出してください。写真は加工・補正しないでください。</p>

9. 出願書類の郵送での提出方法

郵送が必要な出願書類は出願期間内に提出してください。出願期間最終日の消印有効とします。

- (1) 日本国内から提出する場合

- ① 出願書類は市販の角形 2 号封筒（A4 サイズの書類が入るもの）に封入してください。
また、本学入試情報サイトより宛名ラベルをダウンロードし、封筒に貼り付けてください。その封筒を出願期間中に郵便局窓口にて「簡易書留速達」で郵送してください（ポストへの投函不可）。
- ② 送付先：〒539-8691 日本郵便 新大阪郵便局留 立命館大学 願書受付センター

(2) 日本国外から提出する場合

- ① DHL 等の追跡可能な国際宅配便を利用し送付してください。利用する国際宅配便の大幅な遅延が予想される場合は、事前に入学センター（mail：ru-juken@st.ritsumeikan.ac.jp）に連絡してください。出願書類は A4 サイズの書類が入る封筒に封入してください。また、本学入試情報サイトより宛名ラベルをダウンロードし、封筒に貼り付けてください。その封筒を国際宅配便の封筒に入れ、以下の住所に送付してください。なお、配送の大幅な遅延が発生した場合は、出願書類のスキャンデータの提出を求められることがありますので、発送前にすべての出願書類のコピーまたはスキャンデータを保管しておいてください。
- ② 送付先：<宛先>Ritsumeikan University Nyugakuka（立命館大学 入学課）
<住所>56-1 Toji-in Kitamachi, Kita-ku, Kyoto 603-8346, JAPAN

10. 入学検定料

(1) 納入方法

入学検定料はオンライン出願システムから以下の納入期間内に必ず納入してください。納入の際は入学検定料の他に別途手数料が必要です。

なお、決済は SB ペイメントサービス株式会社提供の決済システムを使用しています。そのため、入学検定料支払いの手続きは、SB ペイメントサービスの外部サイトに接続して行います。

第 1 次選考入学検定料 15,000 円	納入期間 2023 年 9 月 1 日（金）10：00 ～ 9 月 7 日（木）23：00（JST）
第 2 次選考入学検定料 20,000 円	納入期間 2023 年 10 月 6 日（金）9：30 ～ 10 月 11 日（水）23：00（JST）

* 第 2 次選考入学検定料は第 1 次選考合格者のみ

* 第 1 次選考合格者が第 2 次選考入学検定料納入期間内に入学検定料を納入しなかった場合、第 2 次選考を受験することはできません。

(2) 入学検定料の返還について

納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下のケースに該当する場合には、払い込まれた金額の全額、または一部を返還します。該当する場合は入学センターまで問い合わせてください。なお、日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

- ① 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。または、出願期間を過ぎて提出した。
- ② 入学検定料を多く払い過ぎた。
- ③ 出願資格を満たさなかった。
- ④ 出願書類不備等の理由により、本学が出願を不受理とした。
- ⑤ 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ等）に罹患しており、本学が受験をお断りした。

11. 受験票の発行

提出された出願書類に基づき出願資格・要件の審査を行い、審査の結果、出願資格・要件を満たすと認めた志願者には、受験票をオンライン出願システムで発行します（郵送は行いません）。受験票は 9 月 25 日（月）以降に発行します。

この受験票は第 2 次選考でも使用します。第 2 次選考受験者は、受験票を当日画面や紙面で提示できるように準備しておいてください。

12. 出願にあたっての注意事項

- (1) 出願期間内に登録が完了しない場合、郵送で提出する書類の消印日付が出願期間経過後の場合、入学検定料が未納の場合は、出願を受理しません。
- (2) 出願書類に不備がある場合は、出願を受理しません。出願書類について本学より連絡があった場合は、速やかにその指示に従ってください。本学が指示した場合を除き、提出後にオンライン出願システムで登録した情報を含む出願書類の内容変更は認めません。
- (3) 出願の受理・不受理を問わず、原則、提出された出願書類は返却しません。ただし、証明書等の原本を提出し、その返却を希望する場合は、別冊 P.4 を参照してください。
- (4) 病気・負傷や障害等のために、受験時や入学後の学修に際して配慮を希望する場合は、以下の WEB サイトより「受験上の配慮申請書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、7月14日（金）までに入学センターに提出してください。

<https://ritsnet.ritsumei.jp/admission/disability.html>

ただし、試験形態や希望内容によっては、希望どおりの配慮が行えない場合があります。

期日を過ぎた後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）により受験上の配慮を希望する場合は、入学センターまで問い合わせてください。

なお、申請内容のヒアリングのため本学にお越しいただく場合があります。また、申請内容に関わる情報については、入学センターおよび当該学部事務室等の関連部署間で共有します。

IV. 選考内容・合格発表について

13. 選考方法（出願する入試型によらず共通で実施します。）

(1) 第1次選考

書類選考（「エントリーシート」・「課題論文」）

出願書類を総合的に評価し、第1次選考の可否を決定します。

エントリーシートでは、大学入学後の学習意欲・関心等を評価します。

課題論文では、内容の論理性・説得性・独創性および語句・漢字が正しく使用されているか等を評価します。

(2) 第2次選考 *第1次選考の合格者のみを対象に日本語で実施します。

① プレゼンテーション（約20分）

出願時に、以下に記載している2つのタイプから1つを選び、予め志願者本人が用意した資料に基づき、1人につき10分程度でプレゼンテーションを行います。参考にした文献やWEBサイトのURLがあれば、プレゼンテーションに使う資料の最後に「参考文献」として列記してください。プレゼンテーション終了後には、本学教員とプレゼンテーションの内容に関する質疑応答を10分程度で行います。

プレゼンテーションでは、テーマに基づいた内容でプレゼンテーション資料や発表ができていないか、プレゼンテーションが明確かつ論理的にできているか、的確に質疑応答ができていないかなどを評価します。

<プレゼンテーションタイプ>

タイプA：食マネジメント学部で、学びたいことと活動していきたいことをプレゼンテーションしてください。

タイプB：食べ物または食材を1つ選んで、それについてテーマを設定し、プレゼンテーションしてください。

タイプBを選択した場合、プレゼンテーションにあたっては以下の2点を必ず実施してください。

ア 選んだ食べ物または食材を持参すること（食材は調理の材料全般を意味し、調味料等も含む）※

イ 本学部カリキュラムにて示している、「フードマネジメント」、「フードカルチャー」、「フードテクノロジー」の3つの領域のうち、2つの領域の視点を含む内容とすること

※ 本学教員に、持参した食べ物・食材を供することはできません。また、衛生管理には十分注意し、試験後は持ち帰ってください。

<発表方法>

発表方法	備考
パソコン (Windows®のみ)	ノート型パソコン、液晶プロジェクター、スクリーンは用意します。 使用可能ソフトは「Microsoft® PowerPoint 2019」または「Adobe Acrobat Reader」です。 ネットワークへの接続はできません。USBメモリに保存して持参してください。 当日資料を配付する場合は、印刷した資料を3部持参してください。

② 個人面接（約10分）

出願書類（「エントリーシート」・「課題論文」）をもとに個人面接を実施します。

*プレゼンテーション・個人面接は連続して実施します。

14. 試験日・会場・合格発表

(1) 第1次選考（書類選考）

合格発表日：2023年10月6日（金）9：30（JST）

- ・合格発表はオンライン出願システムで行います。
- ・合格通知書はオンライン出願システムから確認できます。郵送は行いません。
- ・合格者には、第1次選考合格発表日以降に、第2次選考の詳細を出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。

(2) 第2次選考

① 試験日：2023年10月15日（日）

② 試験会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス（別冊P.17の地図を参照してください）

③ 集合時刻・場所等：第1次選考合格発表日以降に案内します。

④ 合格発表日：2023年11月1日（水）9：30（JST）

- ・合格発表はオンライン出願システムで行います。
- ・合格通知書はオンライン出願システムから確認できます。郵送は行いません。
- ・合格者には、第2次選考合格発表日以降に、第1次入学手続の案内を出願システムに登録したメールアドレス宛に行います。また、出願システムに登録した住所に入学手続時納付金の納付書を郵送します。出願時に登録された住所が日本国外の場合は、入学手続時納付金の納付書を郵送しません。入学手続時納付金の納付方法は合格発表日に案内します。

(3) 試験日に関わる注意事項

地震や台風等の不測の事態が発生し、試験の実施が困難であると本学が判断した場合は、試験日を以下の日程に延期します。延期する場合は、本学入試情報サイト（<https://ritsnet.ritsumei.jp>）で告知しますので、適宜確認するようにしてください。延期日に受験しなかった場合は欠席とみなし、入学検定料は返還しません。なお、試験日を延期した場合、合格発表日や入学手続期間を変更することがあります。

第2次選考 延期日：2023年10月29日（日）

(4) 合格発表に関わる注意事項

- ① 試験を欠席（途中退室含む）した場合は、合否判定の対象外となります。
- ② 合否結果の内容に関する問い合わせには一切応じません。

15. 受験にあたっての注意事項

本学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。本学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

(1) 不正行為

- ① 次のことをすると不正行為になります。不正行為を行った場合は、それ以後の受験はできなくなり、すでに受験した当該年度の入学試験も含め「全ての選考結果を無効」とします。また、それ以後の当該年度の受験は認められません。なお、入学検定料は返還しません。
- ア 出願の際に本学に提出する書類・資料、登録した情報等に、偽造・虚偽記載・剽窃等の行為を行うこと。
 - イ 出願時にオンラインで提出した出願書類と合格後に提出した原本または正本であると認定された書類に改ざん等の不一致が見つかった場合。
 - ウ カンニング（試験の科目に関するメモやコピーなどを机の上等に置いたり見せたりすること、参考書の内容や他の志願者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
 - エ 他の志願者に面接内容や答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
 - オ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。本学の指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。
- ア 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）等の電子機器類や、定規、コンパス、電卓等の補助具、参考書をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたり机の上や下（棚）に置いておいたりすること。
 - イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ウ 試験に関することについて、自身や他の志願者を利するような虚偽の申し出をすること。
 - エ 他の志願者の迷惑となる行為をすること。
 - オ 試験監督者・面接官・本学職員等の指示に従わないこと。
 - カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- (2) 受験環境
- ① 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の志願者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
 - ② 試験時間中に携帯電話や時計などの音・振動が発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督者が試験教室外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。
 - ③ 机、椅子、空調などの試験会場（試験教室）による条件の違いは一切考慮しません。
 - ④ 他の志願者が迷惑に感じる行為を行っている判断した場合、別室または別席受験を求めることがあります。
- (3) 遅刻の取扱いについて
- ① 各入試方式で遅刻の取扱いを定めています。出願システムに登録したメールアドレス宛に送付する受験案内等で確認してください。
 - ② 人身事故等による公共交通機関（バス・タクシーを除く）の遅れや自然災害などの不可抗力による遅刻の場合は、受験を認める場合があります。遅刻の恐れがある場合は集合時刻までに受験案内等に記載されている連絡先まで申し出てください。なお、公共交通機関の大幅な遅れなどにより、試験当日、多くの志願者に影響があると本学が判断した場合は、試験全体に支障がない範囲で試験開始時刻を繰り下げることがあります。ただし、それによって生じた志願者の個人的費用や損害は、本学は一切責任を負いません。
 - ③ 受験できなかった場合の入学検定料は、原則として返還しません。
- (4) 不測の事態への対応

不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、延期等の対応措置を取ることがあります。ただし、このことに伴う志願者の個人的損害について本学は責任を負いません。不測の事態が発生した際は、対応措置について本学入試情報サイトで告知します。

<https://ritsnet.ritsumeijp>

(5) その他の注意事項

- ① 疾病・事故その他の事由も含め、受験できなかった志願者のための追試験は一切行いません。
- ② その他の注意事項については、別冊 P. 1～3 の「受験にあたっての注意事項」および「受験案内」を十分に確認してください。

V. 合格後の手続等について

16. 入学手続

入学手続は、所定の期間内に完了してください。期日までに手続を完了しない場合は入学できません。入学手続の詳細は、合格発表時に案内する「入学手続概要」および3月初旬に案内する「入学手続要項」でお知らせします。

(1) 入学手続時納付金

本学では、学費（入学金、授業料）および諸会費（学友会費、学会費、父母教育後援会費）をあわせて「入学手続時納付金」としています。

「入学手続時納付金」は、以下のとおり納入してください。

① 第1次入学手続

入学金を納入してください。なお、一旦納入された入学金および外国送金手数料は、理由のいかんにかかわらず返還しません。

第1次入学手続期間：2023年11月2日（木）～11月15日（水）＜最終日の金融機関収納印有効＞

② 第2次入学手続

授業料および諸会費を納入してください。

第2次入学手続期間：2024年3月8日（金）～3月18日（月）＜最終日の金融機関収納印有効＞

(2) インターネット入学手続

以下の期間に、インターネット入学手続の登録を行ってください。

登録期間：2024年3月8日（金）10:00～3月18日（月）23:59（JST）

(3) 入学手続書類

以下の期間に、入学手続書類を提出してください。出願時にオンラインで提出した出願書類の原本を期間内に提出できなかった場合は、入学を許可しません。

書類提出期間：2024年3月8日（金）～3月18日（月）＜簡易書留速達扱い・最終日消印有効＞

(4) 入学を辞退する場合の授業料および諸会費の返還について

授業料および諸会費は、2024年3月31日（日）までに「入学辞退届兼入学手続時納付金返還願（入学金を除く）」

（本学所定用紙）により入学の辞退を申し出た場合に限り、後日返還します。2024年4月1日（月）以降の申し出には応じられません。なお、入学金は返還の対象とはなりません。

VI. その他

17. 学費・諸会費、各種奨学金等

学費・諸会費は別冊 P. 5～6 を、各種奨学金等は別冊 P. 9～13 を参照してください。

18. 入学前教育

立命館大学では一般選抜以外の入学試験の合格者を対象に入学前教育を実施します。

入学前教育とは、合格してから翌春入学するまでの数ヶ月間、自主的な学習を継続することによって、高等学校の学びから大学での学びへ円滑に接続し、大学で必要となる基礎学力と学びの姿勢を補強・補完する取り組みです。

実施概要は以下のとおりです。

(1) 入学前教育ガイダンスへの出席

「プレ・エントランス立命館デー」を開催します。

*12月～1月に予定しますが、実施形態・場所などの詳細は合格発表後に案内します。

- (2) 入学予定学部から指示を受けた課題学習の取り組み
- (3) 学部の学びの概要を知り、入学後の学びに向けた準備
- (4) 基礎学力や学習姿勢の定期的なセルフチェック
- (5) 定期的な入学計画表の作成
- (6) その他